



2月

玉名市地域子育て支援センター

森のひろば

第164号

ログさんち便り

2022 おおぐらの森保育園



冬枯れの庭にひっそりと、透き通ったろう細工のような花を咲かせるロウバイ。香りがしてその存在に気付く控えめな花木です。花言葉は「温かみ」。太陽の光を思い起こさせる黄色の優しい色が、やがてくる あたたかい春を感じさせてくれます。ログさんちもそんな場所でありたいと思っています。

ログさんちの様子



わぁ！
電車が見えるよ！

長洲の支援センター
「もっくさん」へ
遊びに行きました！



「食」の
個別相談会



お手伝い
ありがとう



ログさんちピカピカ大作戦★

誕生会

フラワーボックスを作ります

【発行元】森のひろば ログさんち 玉名市大倉 1503-1 Tel/Fax 0968-74-6931

*開所時間 9:30 ~ 14:30

*子育て相談電話 9:30 ~ 16:00

「ログさんち」のホームページに、「ログさんち便り」や楽しい遊びの様子を載せていますのでご覧ください。

ログさんち

検索



ログさんち
QRコード

2月の計画

日	月	火	水	木	金	土
		1 自由遊び	2 シール遊び	3 要予約 (別記) 鬼のお面作り と豆まき会	4 要予約 (別記) エンジョイ☆ イングリッシュ	5 開所日
6	7  ぬりえ遊び	8 ビギナーズ デー	9  自由遊び	10 身体測定 ①10時～ ②11時～ ③13時～	11 建国記念日	12
13	14 要予約 (別記) ヨガで リフレッシュ!	15 要予約 (別記) プレパパ プレママ学級	16 折り紙遊び	17 自由遊び	18 要予約 (別記) エンジョイ☆ イングリッシュ	19
20 	21 要予約 おひなさまの 製作遊び	22 要予約 (別記) 誕生会	23  天皇誕生日	24 自然くらぶ 	25 自由遊び	26 開所日
27	28 (別記) ひなた plus ミニコンサート	開所状況が変更になる場合があります。来所前に「ログさんち」の ホームページ>新着情報にてご確認くださいませようお願いします。				

要予約 鬼のお面作りと豆まき会

鬼のお面を作って豆まきをします。邪気を払って無病息災を願いましょ。かわいいアンパンマン鬼さんがやってくるかも!?

●日時：2月3日(木) 10:30～



要予約 エンジョイ☆イングリッシュ

ベンジャミン先生と、音楽やイラストに合わせて簡単な英単語を発音します。

●日時：2月4日(金)・2月18日(金)
①10:20～10:45 ②11:00～11:25



ヨガでリフレッシュ!

ままいこいの会・美フレッシュヨガ講座の宮本明日香先生に教えていただきます。ゆったりと自分と向き合い、心と体をリセットしましょう。

●日時：2月14日(月) 10:30～
●場所：日本総合教育専門学校3階



要予約 プレパパプレママ学級

初めてパパ・ママになる方のつといです。パパの妊婦体験・助産師さんの話・沐浴指導などがあります。お知り合いの妊婦さんにもご紹介ください。

●日時：2月15日(火) 9:30～正午
●母子健康手帳をお持ちください。



要予約 2月生まれの誕生会

大きなケーキの前で写真を撮り、フラワーボックスを作って飾りましょう。誕生児さんの紹介やピアノ演奏のプレゼントもあります。写真を撮りますので少し早めにおいでください。

●日時：2月22日(火) 10:30～



ひなたplusミニコンサート

「主婦ときどき音楽家」として、クラリットやフルート、ピアノで演奏活動をしている「ひなたplus」さんのミニコンサートです。

●日時：2月28日(月) 10:30～
●場所：ログさんち



★3月の行事予定 ・赤ちゃんヨガ講座：1日(火) ・身体測定：7日(月) ・「たまたまこ」読み聞かせ会：9日(水)
・フラワーアレンジメント講座：15日(火) ・誕生会：16日(水) ・エンジョイ☆イングリッシュ：18日(金)
・自然くらぶ：22日(火) ・土曜開所日：26日(土)



3密を避けるため、室内の状況のみて人数制限をさせていただくことがありますので、ご了承ください。

講座の予約は、随時受け付けています(電話も可)。やむをえずキャンセルされる場合は、キャンセル待ちの方のために早めに連絡をお願いします。





子育て情報板



安心して食べる -2歳代-

食を通して、子どもの月齢にあった関わりをみてみましょう。

①スプーンを使って自分で食べるようになり、食べる量も急に増える

②食器に手を添えて食べる。

③家族と一緒に食べる

④「これ、なに？」と食材を確かめるようになる

2歳前半

2歳後半

・さりげない援助や励ましの言葉をかけながら、スプーンを使って自分で食べることに意欲をもって向かえるようにします。

・食器を持ったり少し傾けたり、スプーンを持たない方の手の動きにも注目していきます。食器の中の食べ物が少なくなってきたときに、スプーンで集めてまとめるなど、対象物への適応性が高まるような援助を工夫しましょう。思考力の芽生えにつながります。

・言葉で世界を捉えはじめる時期なので、盛んに質問してきます。子どもの質問に、ものの名前を答えるだけではなく、「甘くておいしいよ」「とろとろしているね」など、食材への興味が膨らむような言葉を添えて返します。また、食べ物に関する絵本やあそび歌を取り入れ、生活の充実を図りましょう。

思考力の芽生え

・自分の意思を表現する子どもの姿に答え、食べる量を聞いて盛り付けたり、手伝っていいかを先に確認したりして、達成感や自信を得られるように援助していきます。

・大人も一緒に食べることで、食への興味や関心はより膨らみます。大人自身が楽しんで食べることが大事です。大人やきょうだいと一緒にテーブルを囲んで、食事を楽しむ雰囲気を作りましょう。子どもは安心感を得るとともに、楽しい食事の進め方に気づいていきます。

〈出典：あそびと環境 0.1.2 歳 2021 年 4 月号〉

ほけん

赤ちゃんがぐっすり寝ていたと思ったら、急に泣き出して泣きやまない…。夜中に泣かれると心身ともに疲れそうです。何が原因でしょうか？

◇赤ちゃんの夜泣き

日中は機嫌よく、お乳もたっぷり飲んでいる赤ちゃんが特に原因も見当たらないのに、毎晩きまって泣き出すことはけっこう多いものです。

◆いつごろから始まるの？

生後3～4か月ごろからみられます。1歳6か月をすぎるとお父さんやお母さんを悩ますほどの夜泣きはほとんどなくなります。

◆原因はわからない！

原因として、のどが渴いた、おなかがすいた、暑いあるいは寒い、おむつがよごれた、不安や興奮など、が考えられますが、実際には、これだ！という原因がつかめないのが大部分です。

●どうしたらよいでしょう？

夜寝るときに、かるく背中をさすったり、子守唄をきかせるなど安心感をもたせ、それでも寝付かないときは抱っこしてあげましょう。お誕生近くの赤ちゃんでは、昼間に十分運動をしないと夜も目が覚めてしまいます。日中にもっと活動的な遊びをさせましょう。

思い当たる原因を取り除いても続くようなら、あきらめて赤ちゃんにつきあう、あるいは居直って無視するのもひとつの方法です。

出典：お母さんに伝えたい子どもの病気ホームケアガイド第2版
(日本外来小児学会 編著)



ギンちゃん・ヨッシーの

菊池川ギョギョトーク

第2回

◆ムツゴロウ◆



ムツゴロウはスズキ目ハゼ科に属し、日本では有明海・八代海の干潟にのみ生息する貴重な魚だよ。全長は15～20cmになり、体やヒレにきれいな青色の斑点があるのが特徴で、珪藻などを食べるんだ。他の魚と違って皮呼吸もできるので、全身が濡れていれば陸上でも過ごせるすごい魚なんだよ！菊池川でも大浜などの河口付近で見ることができるよ！

しぜん

12月の自然くらぶでは、保育園児が育てた古代米を、昔ながらの脱穀機で脱穀する貴重な体験をしました。この機械は踏み板で逆V字型の針金をついたドラムを回し、それに稲穂を当てて籾を落とすというものです。なかなか難しく、参加された親子さんは慎重に作業されていましたが、籾が外れる感触が面白く、何度も挑戦されていました。また、久しぶりにたき火を行い、マッシュマロやサツマイモを焼きました。みんなで火のありがたみを感じました。



自然くらぶに参加された方の感想

- ・わが息子にとって初めてのたき火、焼きマッシュマロ、とても興味深そうに見ていました。焼き芋まで楽しんで身も心もあたたかくなりました。貴重な体験をありがとうございました。
- ・今日は野菜の収穫も盛りだくさんで息子もすごく楽しんでいました！特に楽しかったのはたき火で、火のあたたかさや煙のにおいなど、大人の私もなかなか経験できないことができて本当に楽しかったです。

昆虫食

環境教育支援室長 林田 茂喜

「虫は世界を救う」などと「昆虫食」が話題となっています。昆虫グルメレストランや加工食品の自動販売機まで登場しました。昆虫食が注目される背景には、地球温暖化や人口増による世界的食糧難が取りざたされています。

東京・渋谷に誕生した“虫ごはんレストラン”は、コオロギ、タガメ、イナゴ、スズメバチなどをトッピングしたり、粉末にして使ったハンバーガー、だんご、パフェ、スムージーなどを提供。新宿～新大久保～高田馬場エリアでは世界各地の”虫ごはん”が味わえるといいます。

昆虫食はそもそも昔からありました。私が生まれ育った田舎（長野県）では、イナゴ、カイコのさなぎ、蜂の子がよく食べられていました。海のない内陸部では貴重なタンパク源だったからでしょう。世界を見ると、東南アジア、アフリカ、中近東、中南米では昆虫食が盛んで、一部では養殖もされ、食文化となっています。FAO（国連食糧農業機関）の報告によると、世界で約20億人が約1900種

の昆虫を日常的に食べ、その量の多さでは、カブトムシなどの甲虫類、イモムシ、アリやハチ、バッタやイナゴ、コオロギ、セミ、ヨコバエ、ウンカ、カイガラムシなどの順となっています。EU(欧州連合)は2018年に昆虫を食品として認定、コオロギなどの虫ごはんの製造、販売が活発化しているそうです。

国連 WFP(世界食糧計画)は、世界にはすべての人が食べるのに十分な食料が生産されている一方で、8億1100万人が毎晩空腹を抱えたまま眠りに就いている。そして3人に1人が何らかの栄養不良に苦しんでいる。また、世界の飢餓人口の大半が洪水や干ばつなどの気候関連の打撃に見舞われている、と訴えています。虫に世界を救ってもらう前に、気候変動対策、食糧援助、食品ロスの削減など、すべきことがあるように思います。



◆今月の一句◆
鬼の子のはしやぎて逃げる節分会
(平岡喜美子)

文字遊び

漢字の私は誰でしょう？

① 椿 ② 鯖 ③ 蠹く

答え

① つばき
② さわら
③ うごめく



たまログURL QR コード

玉名市子育て応援サイト「たまログ」 <http://tama-log.org>

玉名市の子育て支援情報をスマホやパソコンで見ることができます。各子育て支援センターの2月の活動予定も見ることができますので、どうぞ気軽にご利用ください。

玉名市 たまログ 検索